

NPO 法人の社会貢献活動に関するアンケート結果

1. 目的

本県では、「県民の社会生活の質の向上を図り、豊かで安心して暮らすことができる元気な地域社会づくり」を目指し、「第4次高知県社会貢献活動支援推進計画」を策定して、特定非営利活動法人をはじめとする社会貢献活動団体を支援する様々な取組を実施することとしている。

この計画に掲載されている取組の成果目標の達成状況を確認するとともに、県内の特定非営利活動法人の現状と課題を把握するため、アンケート調査を実施する。

2. 方法

県内の NPO 法人330法人を対象に、「NPO 法人の社会貢献活動に関するアンケート」を送付

3. 期間

令和3年3月25日から令和3年6月30日まで(ただし、調査期間後に提出された回答についても可能な範囲で集計)

4. 結果(回答数:137法人(回収率:41.5%))※四捨五入の関係で合計が100%にならないものがある。

(1)現在、活動資金の量は十分ですか。

十分:48法人(35.0%) 不十分:89法人(65.0%)

(2)現在、行政からの補助事業や委託事業(指定管理事業を含む)、民間の助成団体等から助成金を受けていますか。

受けている:90法人(65.7%) 受けていない:47法人(34.3%)

(3)貴団体の令和3年4月1日時点の会員数は何人ですか。また、そのうち法人会員数は何法人ですか。

会員数10人以下 : 23法人(16.8%)

会員数11から50人 : 78法人(56.9%)

会員数51から100人 : 14法人(10.2%)

会員数101人以上 : 22法人(16.1%)

※R2.4.1と比べ会員数が

増加した法人:25法人 減少した法人:42法人 変化のない法人:69法人 無回答:1法人

(4)現在、貴団体が目標としている水準(レベル)で活動を実施するための人数は十分ですか。

ア.企画・リードする中心メンバーの数

十分:55法人(40.1%) 不十分:81法人(59.1%) 無回答:1法人(0.7%)

イ.活動又は事業を実施する際に動いてくれる人の数

十分:53法人(38.7%) 不十分:83法人(60.6%) 無回答:1法人(0.7%)

ウ.事務局体制(事務局員数)

十分:60法人(43.8%) 不十分:76法人(55.5%) 無回答:1法人(0.7%)

エ.支援してくれる専門家の数

十分:66法人(48.2%) 不十分:70法人(51.1%) 無回答:1法人(0.7%)

オ.協働できる他のNPOや市民活動団体の数

十分:62法人(45.3%) 不十分:74法人(54.0%) 無回答:1法人(0.7%)

(5)現在の代表の方の後継者はいますか。

いる:63法人(46.0%) いない:74法人(54.0%)

(6)現在、活動を連携して実施、又は支援してくれる事業者はいますか。

いる:75 法人(54.7%) いない:62 法人(45.3%)

(7)地域の課題解決のため、他の団体と協働をしましたか。(行政は除く)

した:73 法人(53.3%) していない:64 法人(46.7%)

※協働した相手(複数回答可)

NPO 法人:27(19.7%) 民間事業者:31(22.6%) 市民活動団体:24(17.5%)

地縁団体:19(13.9%) 大学等:16(11.7%) その他:17(12.4%)

(8)災害時における対応について、自ら取組む、又は他の団体と連携して取り組む体制はできていますか。

はい:44 法人(32.1%) いいえ:93 法人(67.9%)

5.課題

・アンケート調査の結果、「企画・リードする中心メンバーの数」及び「協働できる他のNPOや市民活動団体の数」でわずかに数値が改善したものの、目標の水準で活動できている法人は、財政基盤・人材確保の各項目全てで半分以下であり、多くの法人で満足いく活動ができているとはいえない状況であった。

・他にも、地域課題解決のための協働や、後継者問題・災害時体制など、法人の活動継続に係る問題が浮き彫りになった。

・今後、助成金や寄附金など、活動資金の確保に向けた取組や教育・研究機関との連携等を一層強化していく必要がある。